

# 令和4年度 経済環境委員会（前期） 行政視察報告書

1. 視察日程 令和4年7月4日（月）～7月6日（水）

2. 視察先及び視察内容

(1)長崎県長崎市（7月4～6日）

長崎版 DMO 基本戦略と長崎市観光 MICE 戦略について

3. 参加者

委員 長 永井 誠一

副委員長 林 義浩

委員 黒沢佳壽子 杉山 護 高橋 利典

辻川 公子 小林恵美子

事務局 齋藤 瑛登（議会事務局副主任）

4. 視察先対応者

長崎市文化観光部 観光交流推進室・係長 高橋亮平

長崎市文化観光部 観光交流推進室・主事 井上 香

長崎市文化観光部 観光交流推進室・主事 吉田 翔

長崎市議会事務局 議事調査課・調査係 永田大輔

一般社団法人長崎国際観光コンベンション協会・次長兼企画部長 末安奈津

## 5. 視察内容

### ■ 『長崎版 DMO 基本戦略と長崎市観光 MICE 戦略について』

令和4年7月4日（月） 14:00～15:30 於：長崎市役所

#### 《視察研修の目的》

令和4年度御殿場市議会経済環境委員会の研修テーマ「観光振興による地域経済の活性化」に沿って、その先進地である長崎市の観光施策・観光戦略、特に観光DMOについて視察研修し、御殿場市の観光振興に反映させることを目的とする

#### 《視察先の概要》

長崎市は人口40万人面積は406km<sup>2</sup>。世界遺産の構成として軍艦島、三菱長崎造船所、グラバー邸など8つの構成施設がある。  
新たな博物館の開館や施設の開業に続いて、令和4年9月西九州新幹線の開業により、交流人口を拡大し、雇用の創出及び所得の向上を図ることで地域経済の活性化を目指している。

#### 《視察内容》

御殿場市 DO 設立に関して、御殿場市観光協会と御殿場市議会経済環境委員会が意見交換・情報共有をし、今後連携をして御殿場市の経済活性化を図っていくという共通の考えから、主に観光DMOについて視察をし、内容については長崎市文化観光部観光交流推進室様、DMO NAGASAKI 長崎国際観光コンベンション協会様よりご教示頂いた。



## 《考察》

DMO について、委員の多くが言葉の意味の理解は出来るが深くは分らない状況で、視察により大いに知識を得ようという意欲を持って場に臨んだ。

長崎市当局から頂いた資料や DMO NAGASAKI 長崎国際観光コンベンション協会様の丁寧な説明により、DMO の意義や目的、何より、市民生活に便利な施設・設観光振興への役割等、多くの知識を得ることが出来有意義な視察研修になった。

何より、市民生活に便利な施設・設備は観光来訪者にも便利であると強く実感した。まちなかのエレベーター、市電、バス網、特徴のある街の形成に合った市民ニーズを取り入れた方策。和・華・蘭料理と呼ばれる卓袱料理を代表に、食文化の多様性（郷土料理・土産物）を当市も学ぶことが重要で、顧客の拡大につながると考える。インバウンドや国内観光、MICE の誘致、情報発信とともに、コンシェルジュ機能・受入強化にも力を入れている。これはプロ人材が揃ってきたからという説明であった。観光 MICE 戦略のすべてを当市にも当てはめていく事が出来るのではないか。さらにはおもてなしの部分で、ボランティアガイドの育成強化も重要であると感じた。長崎では観光タクシーの分野別の試験があると伺った

市と DMO が役割分担を明確にし、地域観光を推進していく意義は大変重要である。観光交流人口 1400 万人、静岡県第 2 位のデータであるが、そのほとんどはアウトレットであり、何%の人がアウトレット以外で消費しているのかプロ視点のマーケティングが必要である。

長崎市における役割分担とミッション、目的地の設定は評価できる。当市では MICE 戦略を学びつつ、まずは DMO において「民間が儲かる観光戦略」といった簡単な言葉の呼びかけで事業参加も多数見込めるのではないか。

地域通貨やデジタル商品券、デジタルふるさと納税などを使いやすいようにインフラ整備するのが、当面の当市のミッションであり、「交流を産業化する」という意識を実践に繋げていく戦略は、御殿場市が今から取り組むべき「観光による地域経済の活性化策」である。

今後、豊富な地域資源を観光資源に磨き上げ、経営資源として活用し安定した雇用の創出に寄与しなければならない。併せて、地域内消費の拡大と、地域自らの手による基盤づくりを徹底したブランディングと、品質管理・来訪者の満足度の維持向上、関連事業者の人材育成等、観光振興の実現のために「御殿場版 DMO」を早急に取り組む必要があると、委員一同強く感じた。

DMO 設立の効果は行政側と DMO がそれぞれ役割を理解・自覚し、果たしていく事により観光戦略・交流の産業化が図られ、経済の活性化が推進していくものと考え、「御殿場市版 DMO」に大いに期待したい。

御殿場市観光協会と更なる情報共有をし、当経済環境委員会も研修を継続していきたい。